

Cisco Edge 300 シリーズ

製品概要

Cisco® Edge 300 シリーズ(図 1)は、リッチ メディアに対応したネットワーク接続環境を提供する、次世代のコネクテッド ルームの導入をお考えの企業に最適なオールインワンのアクセス プラットフォームです。イーサネット LAN アクセス、ワイヤレス LAN アクセス、リッチ メディア、アプリケーション コンピューティングなど、デジタル コネクテッド ルームの実現に必要なコンポーネントをすべて統合します。オープンなアプリケーション プラットフォームなので、アプリケーション パートナーやサービス プロバイダーはプラットフォームをカスタマイズして業種別ソリューションを開発できます。PC と複数のアクセス デバイスで構成された従来の環境と比べ、Cisco Edge 300 は総所有コストを大幅に削減します。

図 1 Cisco Edge 300 シリーズ



特長と利点

Cisco Edge 300 シリーズの主な特長:

- 有線 LAN、ワイヤレス アクセス ポイント、リッチ メディア (HDMI、音声)、USB、Bluetooth、コンピューティングの機能をすべて統合したオールインワンの接続 (図 2)
- ハードウェア デコーディングによる高解像度のビデオ
- ワイヤレス アクセスのセキュリティ認証
- Cisco Smart Operation によるプラグアンドプレイのプロビジョニング
- Web ベースの設定と管理
- アプリケーション開発パートナーやサービス プロバイダーによる業種別アプリケーションの開発やホストを促進する、オープンな Linux 環境
- コンパクト、ファンレスで、消費電力を抑えた設計

Cisco Edge 300 シリーズの主な利点:

- コネクテッド ルームの実装環境を単一のデバイスに統合し、簡素化を実現
- ハードウェアとソフトウェアのコスト、ライセンス、サポート契約、電力料金を節減
- 実装するデバイス数を減らし、プラグアンドプレイのプロビジョニングとアップグレードを可能にすることで、ユーザの管理作業を簡素化
- 業種固有のアプリケーション要件に合わせてカスタマイズ可能

コネクテッド ルーム環境の統合

今日、世界中の組織では生産性、コミュニケーション、コラボレーションの向上を促進するために、IT インフラストラクチャの刷新が進められています。このような取り組みの下で、学校の教室、医療機関の診療室、銀行の待合ロビー、小売店などのワークスペースやサービス環境が、新たなデジタル体験に対応したネットワークで接続されるようになっています。こうした「コネクテッド ルーム」を実現するためには、通常、次の要素が必要になります。

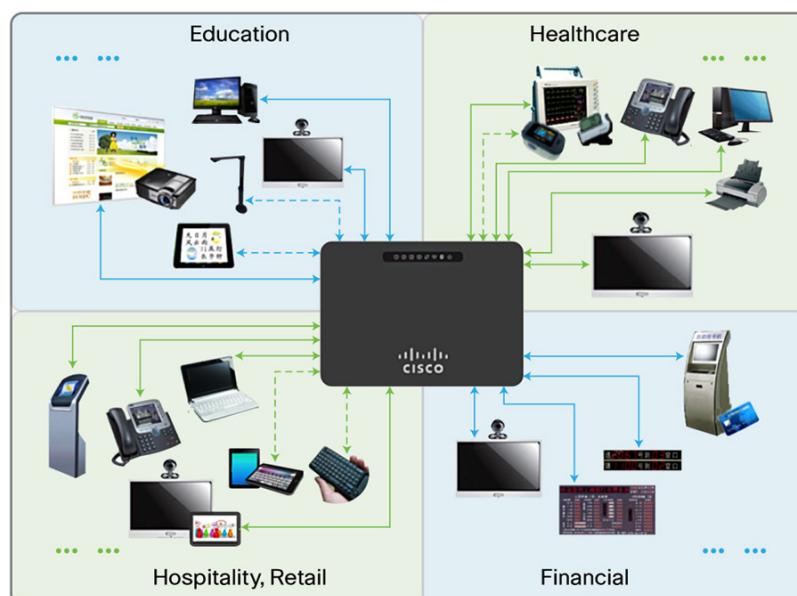
- PC と IP 電話機の LAN 接続
- ワイヤレス LAN 接続
- ビデオ (表示、会議) やオーディオなどのリッチ メディアのサポート
- 業種固有のデバイス (学校の場合は、USB、Bluetooth、HDMI、オーディオ端子を介して接続できる、インタラクティブなデジタル ホワイトボードなど)
- 業種固有のアプリケーション (学校の授業用アプリケーションや、銀行の支店窓口でのチケット システムなど。多くの場合、サービス エリアで実行されるが、コンテンツはクラウドで集中管理)
- 効率的なプロビジョニングと柔軟な管理

上記の要件を満たすためには、複数のデバイスの実装と管理が必要になります。導入場所が遠隔地に散らばっていて、高度な IT の専門知識がない場合、このような環境の運用コストは大きな負担となる場合があります。

Cisco Edge 300 シリーズは、ネットワーク、リッチ メディア インターフェイス、アプリケーション コンピューティングを、集中管理されたコンパクトなデバイスに統合し、簡素化されたコスト効率のよいソリューションを提供します (図 2)。次のような総所有コストの削減効果も得られます。

- 導入コスト (CapEx) : 必要なデバイス数の低減により、ハードウェアへの初期投資とハードウェア サポート契約のコストを削減。Linux オペレーティング システムによりソフトウェア コストも削減
- 運用コスト (OpEx) : 管理するデバイス数の低減、Cisco Smart Operation によるプラグアンドプレイのプロビジョニングとアップグレードにより、電力料金、現場への出張回数を削減

図 2 Cisco Edge 300 が実現するオールインワンの接続環境



オープンなアプリケーション環境による柔軟性と汎用性

Cisco Edge 300 シリーズが提供するコンピューティング能力と Linux ベースのアプリケーション開発環境は、業種固有のアプリケーションのホストに最適です。そのようなアプリケーションは通常、コンピューティング タスクをローカルで実行し、接続されたディスプレイにリッチ メディア コンテンツを出力する、負荷の軽いものになります。サービス

プロバイダーやアプリケーション開発パートナーは、Cisco Edge 300 のコンピューティング能力、マルチメディア サポート、オープンな開発環境といった特長を活用して、Cisco Edge 300 シリーズ上で既存のアプリケーションを移植したり、特定の業種向けのソリューションに対応した新しいアプリケーションを開発したりできます。Cisco Edge 300 シリーズでサポートされる既存のアプリケーションの一部を表 1 に示します。

表 1 Cisco Edge 300 シリーズでサポートされるアプリケーション

アプリケーション	説明
搭載アプリケーション	
Web ブラウザ	<ul style="list-style-type: none"> Firefox および Chrome の Web ブラウザを搭載
ビデオ プレーヤー	<ul style="list-style-type: none"> VLC および Mplayer のビデオ プレーヤーを搭載 Flash ビデオを再生可能
Open Office	<ul style="list-style-type: none"> PPT、DOC、PDF ファイルのドキュメントリーダーを搭載
ピアツーピアのビデオ会議	<ul style="list-style-type: none"> ピアツーピアのビデオ会議を簡単にセットアップしてコラボレーションが可能
業種固有のアプリケーション	
デジタル クラスルーム	<ul style="list-style-type: none"> インタラクティブなホワイトボード、学習用のタブレット PC、遠隔授業などの機能を統合し、次世代の「デジタルでつながった教室」を実現 サードパーティのベンダー製のインタラクティブなホワイトボードをサポート
メディア配信とデジタル サイネージ	<ul style="list-style-type: none"> 小売店のサービス エリアやホスピタリティ、その他業界固有の用途に対応した、デジタル メディアの配信とデジタル サイネージ サードパーティのベンダー製のデジタル コンテンツ編集およびスケジューリング システム

Cisco Edge 300 シリーズには、表 2 に示す複数のモデルがあります。

表 2 Cisco Edge 300 シリーズのモデル

モデル	説明
CS-E300-AP-K9	10/100 Mbps イーサネット ポート X 4、10/100/1000 Mbps イーサネット アップリンク ポート X 1、802.11b/g/n ワイヤレス アクセス ポイント、USB ポート X 4、Bluetooth、HDMI、オーディオ
CS-E300-K9	10/100 Mbps イーサネット ポート X 4、10/100/1000 Mbps イーサネット アップリンク ポート X 1、USB ポート X 4、HDMI、オーディオ

Cisco Edge 300 シリーズの製品仕様を表 3 に示します。

表 3 Cisco Edge 300 シリーズの製品仕様

特長	技術仕様
ネットワーク インターフェイス	
イーサネット LAN	<ul style="list-style-type: none"> 10/100 M イーサネット インターフェイス X 4 10/100/1000 M アップリンク インターフェイス X 1 すべてのイーサネット インターフェイスで Auto-MDIX に対応 最大スイッチング パフォーマンス: 2.08 Mpps 最大スイッチング容量: 2.4 Gbps
ワイヤレス LAN	<ul style="list-style-type: none"> 802.11b/g/n ワイヤレス アクセス ポイント 複数クライアントへの同時アクセスをサポート
USB(ユニバーサル シリアル パス)	<ul style="list-style-type: none"> タイプ A の USB 2.0 インターフェイス X 4 USB インターフェイス経由で最大 5 W の電力を供給
Bluetooth	<ul style="list-style-type: none"> Bluetooth V 2.0(CS-E300-AP-K9 でのみ利用可能)
CPU およびメモリ	
CPU	<ul style="list-style-type: none"> 1.2 GHz
メモリおよびフラッシュ	<ul style="list-style-type: none"> 2 GB DDR3 メモリ 2 GB SLC NAND オンボード フラッシュ メモリ 2 GB MLC フラッシュ メモリ
リッチ メディア	
HDMI(High-Definition Serial Interface)	<ul style="list-style-type: none"> 720 p または 1080 p の高解像度のビデオ出力をサポート ビデオ グラフィック アレイをサポート(720p59.94/720p50、1080p59.94/1080p50、1024x768@60HZ、1280x960@85HZ)

特長	技術仕様
オーディオ	<ul style="list-style-type: none"> マイク音声入力 (3.5 mm) オーディオ出力 (3.5 mm)
電源仕様	
電源アダプタ	<ul style="list-style-type: none"> 入力電圧および周波数 <ul style="list-style-type: none"> AC 入力電圧: 100 ~ 240 V 回線周波数: 50 ~ 60 Hz 出力電圧負荷 <ul style="list-style-type: none"> 出力電圧 (DC): 12 V 最大出力電流: 5 A
消費電力	<ul style="list-style-type: none"> 通常 20 W (最大 50 W)
入力電源	<ul style="list-style-type: none"> AC 入力電圧および周波数 AC 入力電圧: 100 ~ 240 V 回線周波数: 50 ~ 60 Hz
発熱量	<ul style="list-style-type: none"> システムの排熱に、自然循環テクノロジーと金属に基づく冷却装置を使用
物理的仕様および環境条件	
寸法	<ul style="list-style-type: none"> 高さ X 幅 X 奥行: 290 mm X 210 mm X 31 mm
出荷時の寸法	<ul style="list-style-type: none"> 362 mm X 322 mm X 184 mm
最大重量	<ul style="list-style-type: none"> 2,590 g (マウント キット、アダプタ、電源コード、Edge 300 本体を含む)
動作環境	<ul style="list-style-type: none"> 動作温度: -5 ~ 40 °C 保管温度: -25 ~ 70 °C 保管高度: 4,573 m 相対湿度: 10 ~ 90 %、結露しないこと (動作時、保管時ともに同じ) 動作高度: 0 ~ 3,000 m
安定性	<ul style="list-style-type: none"> 平均故障間隔 (MTBF): 100,000 時間以上
システム モニタリング	
システム インジケータ	<ul style="list-style-type: none"> システムのステータスを示す 9 つの LED インジケータ <ul style="list-style-type: none"> 電力 イーサネット ダウンリンク (1 ~ 4) ギガビット イーサネット アップリンク ワイヤレス (Wi-Fi 非対応バージョンを除く) Bluetooth (Wi-Fi 非対応バージョンを除く)
システム リセット ボタン	<ul style="list-style-type: none"> ボタンを押すとシステムが再起動
安全規格と適合規格	
安全規格認定	<ul style="list-style-type: none"> CSA 60950-1 EN 300328 V1.7.1 EN 301489-1/-17 EN 50385 EN 60950-1、第 2 版 CE マーキング ANATEL COFETEL NOM 中国 CCC
電磁波放射認定	<ul style="list-style-type: none"> 中国 EMC 認定 FCC 15C MPE FCC 15B ICES-003 CE KCC IC RSS-210 EN 55022 EN 55024
Bluetooth	<ul style="list-style-type: none"> BQB
Wi-Fi	<ul style="list-style-type: none"> 802.11b/g/n 認定マーク 中国 SRRC 認定 FCC

特長	技術仕様
オペレーティング システム	
OS	<ul style="list-style-type: none"> Linux ベースのオペレーティング システム 業種固有のアプリケーションに対応した、X11/Qt 開発環境

サービスとサポート

シスコは、ネットワークの総所有コストを最小限に抑えられるよう、努力を続けています。シスコ製品を効率的に運用して高可用性を維持するとともに、最新のシステム ソフトウェアの利点を活用していただけるよう、豊富なテクニカルサポート サービスを用意しています。表 4 に示すサービスおよびサポート プログラムは、Cisco Desktop Switching Service and Support ソリューションの一環として提供され、直接シスコから、あるいは代理店を通じてご利用いただくことができます。

表 4 シスコのサービスおよびサポート プログラム

サービスとサポート	特長
Cisco Smart Foundation Service	<ul style="list-style-type: none"> 翌営業日のアドバンス ハードウェア リプレースメント(対応可能な場合) 営業時間中の SMB TAC へのアクセス(アクセス レベルは地域によって異なります) Cisco.com SMB ナレッジ ベースへのアクセス Smart Foundation ポータルを介したオンラインのテクニカル リソース オペレーティング システム ソフトウェアのバグ修正とパッチ
Cisco SMARTnet Service	<ul style="list-style-type: none"> 世界各地から Cisco TAC への 24 時間対応アクセス Cisco.com の豊富なナレッジ ベースとツールへの無制限のアクセス 翌営業日対応、8 X 5 X 4、24 X 7 X 4、または 24 X 7 X 2 のアドバンス ハードウェア リプレースメントおよびオンサイトの部品交換と取り付け¹ ライセンス対象フィーチャ セット内のオペレーティング システム ソフトウェアの継続的なアップデート²

¹ アドバンス ハードウェア リプレースメントは、さまざまなサービス レベルの組み合わせとして提供されます。たとえば、8 x 5 x NBD は、一般的な 8 時間の営業時間中に、週 5 日間(対象地域内の一般的な営業日)、翌営業日(NBD)の配送を予定して発送が開始されることを意味します。NBD に対応できない場合は、同日発送が提供されます。制約事項については、各サービスの詳細な説明をお読みください。

² シスコ オペレーティング システムのアップデートには、ライセンス対象のフィーチャ セット内のメンテナンス リリース、マイナーアップデート、およびメジャー アップデートが含まれます。

発注情報

表 5 に発注情報を示します。

表 5 Cisco Edge 300 シリーズの発注情報

製品番号	説明
CS-E300-AP-K9	<ul style="list-style-type: none"> 10/100 Mbps イーサネット ポート X 4、10/100/1000 Mbps イーサネット アップリンク ポート X 1、802.11b/g/n ワイヤレス アクセス ポイント、USB ポート X 4、Bluetooth、HDMI、オーディオ
CS-E300-K9	<ul style="list-style-type: none"> 10/100 Mbps イーサネット ポート X 4、10/100/1000 Mbps イーサネット アップリンク ポート X 1、USB ポート X 4、HDMI、オーディオ
ACC-E300-WALL(=)	<ul style="list-style-type: none"> Cisco Edge 300 シリーズ用壁面マウント キット
ACC-E300-DESK(=)	<ul style="list-style-type: none"> Cisco Edge 300 シリーズ用卓上取り付けキット

©2013 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc.またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。

本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0809R)

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先:シスコ コンタクトセンター

0120-092-255 (フリーコール、携帯・PHS含む)

電話受付時間: 平日 10:00~12:00、13:00~17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>

お問い合わせ先